

初期研修 2年間 を振り返って

全体の感想

当院での研修では内科研修として8か月+2か月の合計10か月をcommon diseaseを中心に経験できました。内科研修を積み、鑑別疾患をイメージしながら身体所見をとる経験を経て救急研修に臨めたことも大きかったと思います。3年目以降の進路でどのような初期研修を行うかは人それぞれによって異なると思いますが、どこの診療科に進んでも内科は切っても切れない分野であり、進路に関係なく幅広く役に立つ研修ができたのではないかと感じています。

研修中に印象に残ったこと

①内科研修

じっくり患者さんと向き合えた

②小児科

お母さんの気持ちを汲むのが非常に難しかった...

③救急科、腎臓内科

ヤマを越え少し度胸がついた

④徳之島

真夏の往診。島民の逞しさを感じた

⑤外科、皮膚科

県内屈指の外科病院で外研修



研修先の風景



4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
宮崎生協病院									若草病院	宮崎生協病院	
内科									精神科	小児科	
宮崎生協病院	鹿児島生協病院		徳之島診療所	古賀総合病院		産婦人科	いしかわ内科	宮崎生協病院			
小児科	救急科・腎臓内科			外科・皮膚科				内科			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

外部研修での感想

①古賀総合病院の 外科研修

毎日手術に入り気管挿管も経験しました。緊急手術が入ると手術終了は夜中になることもありましたが、キツイと思うこともなく楽しく研修できました。

②奄美中央病院

奄美大島から船に乗ってさらに島への訪問診療を行いました。島独特の言葉使いに困惑することもありましたが、皆さんとても優しく迎えて下さいました。



加計呂麻島への訪問診療

③若草病院

精神科疾患の方を積極的に支援する飲食店や会社 の訪問も行きました。社会貢献しようとする皆さん一生懸命働いていらっしやいました。

④千鳥橋病院

耳鼻科、整形外科、眼科を少しずつ回るプライマリケア外科では、九州のめまいの名医である久保医師の診療につき大変勉強になりました。腎臓内科では、腎生検を初めて見ました。医局にある医局メシに毎日助けられました。

⑤都城市 郡医師会病院

ドクターヘリも飛んでくるし、ドクターカーに乗って交通事故現場にも行きました。外傷疾患はほとんど経験がなかったので苦労しました。

⑥鹿児島生協病院

救急車が次から次へとやってきて対応に追われる日々でした。



医療スタッフと共に

⑦宮崎市保健所

毎日いろいろな事業に参加しました。朝早くに中央卸売市場に行き、鮮魚の管理が衛生的にされているのか監視に行ったり、親子保健の事業としてお母さんたちと離乳食を作ったりしました。



中央卸売市場

離乳食づくり

全体の感想

他の病院研修は医学の勉強以外にも、その病院の雰囲気を知るきっかけにもなりました。院外の医師や看護師と、顔が分かる良い関係を築くことができれば、患者さんの紹介や転送がスムーズにできると思います。また県外の初期研修医と出会うきっかけもでき、互いに切磋琢磨できました。

研修の終盤に初期研修終了時に必要なレポートを必死で書き、無事に初期研修を終えることができました。今後は専門研修を頑張っていきます。